

令和6年度全国学力・学習状況調査 学校質問調査(小学校)

お願い

- 1 この調査は、学校の教育活動全般についての取組や学校の人的・物的整備の状況について尋ねるものです。
- 2 それぞれの質問には、校長の責任で回答してください。
- 3 それぞれの質問について、当てはまる番号や学校の状況に最も近い番号を選択又は数値を入力してください。
- 4 全ての質問について、できるだけ正確に答えてください。なお、必要に応じ、関係する教職員に状況等を確認してください。

目次

1. 学校規模等
2. 生徒指導等
3. 学校運営に関する状況／教職員の資質向上に関する状況
4. 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況
5. 総合的な学習の時間、学級活動、特別の教科 道徳の指導方法
6. 学習評価
7. 国語科の指導方法
8. 算数科の指導方法
9. 理科の指導方法
10. 英語科の指導方法
11. ICTを活用した学習状況
12. 特別支援教育
13. 小学校教育と中学校教育の連携
14. 家庭や地域との連携等
15. 家庭学習
16. 調査結果の活用

1. 学校規模等

あなたの学校の児童数について、当てはまる番号を1つ選んでください。

(義務教育学校においては、前期課程に関する数のみを回答してください。)

(1) 調査基準日現在の学校の全学年の児童数は、何人ですか。

- 1 49人以下
- 2 50人以上、99人以下
- 3 100人以上、249人以下
- 4 250人以上、499人以下
- 5 500人以上、799人以下
- 6 800人以上

(2) 調査基準日現在の第6学年の児童数(特別支援学級の児童数は除きます。)は、何人ですか。

- 1 10人以下
- 2 11人以上、20人以下
- 3 21人以上、30人以下
- 4 31人以上、40人以下
- 5 41人以上、80人以下
- 6 81人以上、120人以下
- 7 121人以上、160人以下
- 8 161人以上、200人以下
- 9 201人以上

あなたの学校の学級数について、半角数字で入力してください。
(実際に編成している学級数でお答えください。該当がない場合には「0」を入力し、複式学級の場合は「99」と入力してください。義務教育学校においては、前期課程に関する数のみを入力してください。)

(3) 調査基準日現在の学校の全学年の学級数(特別支援学級は除きます。)は、何学級ですか。

学級

(4) 調査基準日現在の第6学年の学級数(特別支援学級は除きます。)は、何学級ですか。

学級

あなたの学校の教員数について、半角数字で入力してください。

(5) 調査基準日現在の学校の全教員[※]数は、何人ですか。

※ 副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、講師(常勤)。
(休職者、産休者及び休業者を除き、産休、育休等の代替職員を含みます。)
(義務教育学校においては、前期課程に関する数のみを入力してください。)

人

調査対象である第6学年の児童について、当てはまる番号を1つ選んでください。

(6) 就学援助を受けている児童の割合は、どれくらいですか。

- 1 在籍していない
- 2 5%未満
- 3 5%以上、10%未満
- 4 10%以上、15%未満
- 5 15%以上、20%未満
- 6 20%以上、25%未満
- 7 25%以上、30%未満
- 8 30%以上、50%未満
- 9 50%以上

2. 生徒指導等

調査対象である第6学年の児童は、次のことにどの程度当てはまりますか。最も近い番号を1つ選んでください。

(7) 授業中の私語が少なく、落ち着いている

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

次のことについて、あなたの学校に当てはまる番号を1つ選んでください。

(8) スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる教育相談に関して、児童が相談したい時に相談できる体制となっていますか。

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

3. 学校運営に関する状況／教職員の資質向上に関する状況

あなたは校長として、よりよい学校運営を行うために、前年度に、次のような対応をどの程度行いましたか。当てはまる番号を1つ選んでください。

(9) 教員が授業で問題を抱えている場合、率先してそのことについて話し合うことを行う

- 1 週に1回程度、または、それ以上行った
- 2 月に数回程度行った
- 3 学期に数回程度行った
- 4 年に数回程度行った
- 5 行わなかった
- 6 特に問題を抱えていなかった

(10) 教員が学級の問題を抱えている場合、ともに問題解決に当たることを行う

- 1 週に1回程度、または、それ以上行った
- 2 月に数回程度行った
- 3 学期に数回程度行った
- 4 年に数回程度行った
- 5 行わなかった
- 6 特に問題を抱えていなかった

次のことについて、あなたの学校に当てはまる番号を1つ選んでください。

(11) ICTを活用した校務の効率化(事務の軽減)の優良事例[※]を十分に取り入れていますか。

※ 優良事例としては、例えば「全国の学校における働き方改革事例集(改訂版)(令和4年2月文部科学省)」や、「StuDX Style(スターディーエックス スタイル) ウェブサイト(文部科学省HP)」で取り上げられているICTを活用した取組例などを参照してください。

- 1 十分に取り入れている
- 2 一部取り入れている
- 3 全く取り入れていない

あなたの学校の教職員の取組に関して、次のことをどの程度していますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

(12) 指導計画の作成に当たっては、各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列している

- 1 よくしている
- 2 どちらかといえば、している
- 3 あまりしていない
- 4 全くしていない

(13) 児童の姿や地域の現状等に関する調査や各種データなどに基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立している

- 1 よくしている
- 2 どちらかといえば、している
- 3 あまりしていない
- 4 全くしていない

(14) 指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせている

- 1 よくしている
- 2 どちらかといえば、している
- 3 あまりしていない
- 4 全くしていない

(15) 言語活動について、国語科を要としつつ、各教科等の特質に応じて、学校全体として取り組んでいる

- 1 よくしている
- 2 どちらかといえば、している
- 3 あまりしていない
- 4 全くしていない

(16) 授業研究や事例研究等、実践的な研修を行っている

- 1 よくしている
- 2 どちらかといえば、している
- 3 あまりしていない
- 4 全くしていない

(17) 児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を学ぶ校内研修を行っている

- 1 よくしている
- 2 どちらかといえば、している
- 3 あまりしていない
- 4 全くしていない

(18) 個々の教員が自らの専門性を高めるため、校外の各教科等の教育に関する研究会等に定期的・継続的に参加している(オンラインでの参加を含む)

- 1 よくしている
- 2 どちらかといえば、している
- 3 あまりしていない
- 4 全くしていない

次のことについて、あなたの学校に当てはまる番号を1つ選んでください。

(19) 校内研修の計画立案、その他の研修に関する業務を行う校務分掌を、誰が担っていますか(管理職を除きます)。

- 1 主として校内研修に関する業務を行う校務分掌を設けており、研修主事が担っている
- 2 主として校内研修に関する業務を行う校務分掌を設けており、研修主任もしくは研究主任が担っている
- 3 主として校内研修に関する業務を行う校務分掌は設けておらず、研究活動に関する業務を行う教員(研究主任等)が担っている
- 4 主として校内研修に関する業務を行う校務分掌は設けておらず、教務主任や主幹教諭が担っている
- 5 主として校内研修に関する業務を行う校務分掌は設けておらず、3や4の教員以外が担っている

あなたの学校は、次のことにどの程度当てはまると思いますか。最も近い番号を1つ選んでください。

(20) 学級運営の状況や課題を全教職員の間で共有し、改善に向けて学校として組織的に取り組んでいる

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

(21) 各児童の様子を、担任や副担任だけでなく、可能な限り多くの教職員で見取り、情報交換をしている

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

(22) 今までの取組をそのまま踏襲するのではなく、新しい取組を導入したり、提案をしたりしてくる教職員が多い

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

(23) 教職員が困っているとき、互いに相談できる雰囲気がある

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

(24) ストレスチェックの結果の活用や研修など、教職員自身の心身の健康状態につき振り返り対処する機会が提供されている

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

4. 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況

調査対象である第6学年の児童は、次のことにどの程度当てはまると思いますか。最も近い番号を1つ選んでください。

(25) 児童は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができている

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

(26) 児童は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができている

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

(27) 児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができている

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

(28) 授業や学校生活では、児童が、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいる

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

(29) 授業では、児童が自分で学ぶ内容を決め、計画を立てて学ぶ活動を行っている

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

調査対象である第6学年の児童に対する指導に関して、前年度までに、次のことをどの程度行いましたか。当てはまる番号を1つ選んでください。

(30) 学習指導において、児童一人一人に応じて、学習課題や活動を工夫する

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(31) 学習指導において、児童が、それぞれのよさを生かしながら、他者と情報交換して話し合ったり、異なる視点から考えたり、協力し合ったりできるように学習課題や活動を工夫する

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(32) 授業において、児童の様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をする

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(33) 授業において、児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れる

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(34) 習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をする

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(35) 各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設ける

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

5. 総合的な学習の時間、学級活動、特別の教科 道徳の指導方法

調査対象である第6学年の児童に対する指導に関して、次のことをどの程度していますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

(36) 総合的な学習の時間において、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導をしている

- 1 よくしている
- 2 どちらかといえば、している
- 3 あまりしていない
- 4 全くしていない

(37) 学級生活をよりよくするために、学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法等を合意形成できるような指導を行っている

- 1 よくしている
- 2 どちらかといえば、している
- 3 あまりしていない
- 4 全くしていない

(38) 学級活動の授業を通して、今、努力すべきことを学級での話し合いを生かして、一人一人の児童が意思決定できるような指導を行っている

- 1 よくしている
- 2 どちらかといえば、している
- 3 あまりしていない
- 4 全くしていない

(39) 特別の教科 道徳において、取り上げる題材を児童自らが自分自身の問題として捉え、考え、話し合うような指導の工夫をしている

- 1 よくしている
- 2 どちらかといえば、している
- 3 あまりしていない
- 4 全くしていない

6. 学習評価

調査対象である第6学年の児童に対する指導に関して、前年度までに、次のことをどの程度行いましたか。当てはまる番号を1つ選んでください。

(40) 創意工夫の中で学習評価の妥当性や信頼性が高められるよう、評価規準や評価方法の教員間での明確化・共有化や、学年会や教科等部会等の校内組織の活用等、組織的かつ計画的な取組をする

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

7. 国語科の指導方法

調査対象である第6学年の児童に対する国語の授業において、前年度までに、次のような指導をどの程度行いましたか。当てはまる番号を1つ選んでください。

(41) 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができるような指導

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(42) 目的や意図、場面の状況に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、話す内容を検討することができるような指導

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(43) 目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して文章を書くことができるような指導

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(44) 登場人物の人物像や物語の全体像を具体的に想像し、表現の効果を考えて読むことができるような指導

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

8. 算数科の指導方法

調査対象である第6学年の児童に対する算数の授業において、前年度までに、次のような指導をどの程度行いましたか。当てはまる番号を1つ選んでください。

(45) 実生活における事象との関連を図った授業

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(46) 具体的な物を操作するなどの体験を伴う学習を通して、数量や図形について実感を伴った理解をする活動

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(47) 問題の答えを求めさせるだけでなく、どのように考え、その答えになったのかなどについて、児童に筋道を立てて説明させるような授業

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(48) 児童がどのようなことにつまずくのかを想定した指導

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

9. 理科の指導方法

調査対象である第6学年の児童に対する理科の授業において、前年度までに、次のような指導をどの程度行いましたか。当てはまる番号を1つ選んでください。

(49) 自然の事物・現象から問題を見いだすことができる指導

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(50) 実生活における事象との関連を図った授業

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(51) 自ら考えた予想や仮説をもとに観察、実験の計画を立てることができるような指導

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

10. 英語科の指導方法

次のことについて、あなたの学校に当てはまる番号を1つ選んでください。

(52) 学校として外国語教育の充実に取り組む上で、必要な情報や研修、自己研鑽の機会等を十分に設けていますか。

- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

11. ICTを活用した学習状況

次のことについて、あなたの学校に当てはまる番号を1つ選んでください。

(53) 前年度に、教員が大型提示装置等(プロジェクター、電子黒板等)のICT機器を活用した授業を1クラス当たりどの程度行いましたか。

- 1 ほぼ毎日
- 2 週3回以上
- 3 週1回以上
- 4 月1回以上
- 5 月1回未満

(54) 教員がコンピュータなどのICT機器の使い方を学ぶために必要な研修機会がありますか。

- 1 ある
- 2 どちらかといえば、ある
- 3 どちらかといえば、ない
- 4 ない

(55) コンピュータなどのICT機器の活用に関して、学校内外において十分に必要なサポートが受けられていますか。

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

調査対象である第6学年の児童に対する、前年度までのICT機器の活用状況として、当てはまる番号を1つ選んでください。

(56) あなたの学校では、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度活用しましたか。

- 1 ほぼ毎日
- 2 週3回以上
- 3 週1回以上
- 4 月1回以上
- 5 月1回未満

あなたの学校では、調査対象である第6学年の児童に対して、次のような場面で児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

(57) 児童が自分で調べる場面(ウェブブラウザによるインターネット検索等)

- 1 ほぼ毎日
- 2 週3回以上
- 3 週1回以上
- 4 月1回以上
- 5 月1回未満

(58) 児童が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面

- 1 ほぼ毎日
- 2 週3回以上
- 3 週1回以上
- 4 月1回以上
- 5 月1回未満

(59) 教職員と児童がやりとりする場面

- 1 ほぼ毎日
- 2 週3回以上
- 3 週1回以上
- 4 月1回以上
- 5 月1回未満

(60) 児童同士がやりとりする場面

- 1 ほぼ毎日
- 2 週3回以上
- 3 週1回以上
- 4 月1回以上
- 5 月1回未満

(61) 児童が自分の特性や理解度・進度に合わせて課題に取り組む場面

- 1 ほぼ毎日
- 2 週3回以上
- 3 週1回以上
- 4 月1回以上
- 5 月1回未満

次のことについて、あなたの学校に当てはまる番号を1つ選んでください。

(62) 前年度に、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を使って、児童が学校外の施設(他の学校や社会教育施設、民間企業等)にいる人々とやりとりする取組をどの程度実施しましたか。

- 1 週1回以上
- 2 月1回以上
- 3 3ヶ月に1回以上
- 4 6ヶ月に1回以上
- 5 年1回以上
- 6 実施しなかった

(63) あなたの学校では、教職員と家庭との間で連絡を取り合う場面で、コンピュータなどのICT機器をどの程度活用していますか。

- 1 よく活用している
- 2 どちらかといえば、活用している
- 3 あまり活用していない
- 4 全く活用していない

(64) あなたの学校では、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどの端末を、どの程度家庭で利用できるようにしていますか。

- 1 毎日持ち帰って、毎日利用させている
- 2 毎日持ち帰って、時々利用させている
- 3 時々持ち帰って、時々利用させている
- 4 持ち帰らせていない
- 5 持ち帰ってはいけないこととしている
- 6 臨時休業等の非常時のみ、持ち帰ることとしている

(65) 児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器について、以下のような用途でどの程度活用していますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

(65-1) 不登校児童に対する学習活動等の支援((65-2)の授業配信を含む)

- 1 ほぼ毎日
- 2 週3回以上
- 3 週1回以上
- 4 月1回以上
- 5 月1回未満
- 6 活用していない
- 7 該当する児童がいない

(65-2) 希望する不登校児童に対する授業配信

- 1 ほぼ毎日
- 2 週3回以上
- 3 週1回以上
- 4 月1回以上
- 5 月1回未満
- 6 活用していない
- 7 該当する児童がいない

(65-3) 特別な支援を要する児童に対する学習活動等の支援

- 1 ほぼ毎日
- 2 週3回以上
- 3 週1回以上
- 4 月1回以上
- 5 月1回未満
- 6 活用していない
- 7 該当する児童がいない

(65-4) 外国人児童に対する学習活動等の支援

- 1 ほぼ毎日
- 2 週3回以上
- 3 週1回以上
- 4 月1回以上
- 5 月1回未満
- 6 活用していない
- 7 該当する児童がいない

(65-5) 児童の心身の状況の把握

- 1 ほぼ毎日
- 2 週3回以上
- 3 週1回以上
- 4 月1回以上
- 5 月1回未満
- 6 活用していない
- 7 該当する児童がいない

(65-6) 児童に対するオンラインを活用した相談・支援

- 1 ほぼ毎日
- 2 週3回以上
- 3 週1回以上
- 4 月1回以上
- 5 月1回未満
- 6 活用していない
- 7 該当する児童がいない

(66) 障害のある児童が一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を活用する際、入出力支援装置[※]等を活用し、障害種・障害の状態や特性及び心身の発達の段階等に応じた支援をどの程度行いましたか。

※ 障害により情報機器端末の入出力自体に困難を抱えた児童のための支援装置(例:音声読み上げソフト、点字ディスプレイ、音声文字変換システム、視線入力装置、ボタンマウス、プレススイッチ等)。

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった
- 5 該当する児童がいなかった

12. 特別支援教育

次のことについて、あなたの学校に当てはまる番号を1つ選んでください。

(67) 学校の教員は、特別支援教育について理解し、前年度までに、調査対象である第6学年の児童に対する授業の中で、児童の特性に応じた指導上の工夫(板書や説明の仕方、教材の工夫等)をどの程度行いましたか。

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

13. 小学校教育と中学校教育の連携

次のことについて、あなたの学校に当てはまる番号を1つ選んでください。

(68) 前年度までに、近隣等の中学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定等、教育課程に関する共通の取組をどの程度行いましたか。

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

14. 家庭や地域との連携等

次のことについて、あなたの学校に当てはまる番号を1つ選んでください。

(69) 職場見学を行っていますか。

- 1 行っている
- 2 行っていない

あなたの学校は、次のことにどの程度当てはまると思われますか。最も近い番号を1つ選んでください。

(70) コミュニティ・スクールや地域学校協働活動等の取組によって、学校と地域や保護者の相互理解が深まった

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない
- 5 取組を行わなかった

15. 家庭学習

調査対象である第6学年の児童に対して、前年度までに、次のような取組をどの程度行いましたか。当てはまる番号を1つ選んでください。

(71) 家庭学習の取組として、学校では、児童に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教える

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(72) 家庭学習について、児童が自分で学ぶ内容や学び方を決めるなど、工夫して取り組めるような活動を行う

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(73) 学校では、児童が行った家庭学習の課題について、その後の教員の指導改善や児童の学習改善に生かす

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

16.調査結果の活用

次のことについて、あなたの学校に当てはまる番号を1つ選んでください。

(74) 令和5年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか。

- 1 よく行った
- 2 行った
- 3 ほとんど行わなかった

(75) 全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映をどの程度行っていますか。

- 1 よく行っている
- 2 どちらかといえば、行っている
- 3 ほとんど行っていない
- 4 地方公共団体における独自の学力調査を実施していない

(76) 令和5年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明をどの程度行いましたか(学校のホームページや学校だよりなどへの掲載、保護者会等での説明を含みます)。

- 1 よく行った
- 2 行った
- 3 ほとんど行わなかった

これで質問は終わりです。
御協力ありがとうございました。